

家畜衛生だより

埼玉県中央家畜保健衛生所
電話：048-663-3071
緊急：090-2757-1650
Fax：048-666-8731
メール：m633071@pref.saitama.lg.jp

☆ BVD-MD（牛ウイルス性下痢・粘膜病）の検査が追加されます！

今年度から家畜伝染病予防法第5条に基づく牛法定検査体制が変更になり、新たにBVD-MDが検査項目に追加となりました。検査手数料は600円/頭となります。なお昨年度まで実施していたブルセラ病及び牛結核病については抽出検査（手数料無料）となります。

☆ 沖縄県でCSF（豚熱）の発生がありました！

沖縄県ではCSF（豚熱）の発生が続き、3月12日には7例目の発生が確認されております。また、海外からASF（アフリカ豚熱）ウイルスの含まれた豚肉の国内持ち込み事例が相次いでおります。

豚飼養者の皆様には引き続き飼養衛生管理を徹底していただくとともに、豚の異常を発見した場合はすぐに当所へご連絡ください。

☆ 鳥インフルエンザ防疫対策の徹底を！

昨年11月に愛媛県で、同年12月には島根県、奈良県、栃木県で野鳥の糞便から低病原性鳥インフルエンザ（LPAI）ウイルスが検出されました。

一方、中国では本年2月に家きんにおいて高病原性鳥インフルエンザ（HPAI）が発生しております。

渡り鳥の北帰行は5月まで続きますので、引き続き飼養衛生管理の徹底をお願いします。

伝染病予防のため飼養衛生管理を徹底しましょう！

- 農場の出入口には看板等を設置し、関係者以外の立入を制限すること。
- 農場に持ち込む物品や出入りする車両の消毒を徹底すること。
- 農場の出入り口に踏込消毒槽を設置し、靴底の消毒を徹底すること。
- 従業員の方も含め、口蹄疫等が発生している国への渡航は控えること。
- 発生国の農場からの郵便物等は衛生管理区域に持ち込まないこと。
- 農場を出入りした人・車両等の情報を記録し、1年間保管すること。
- 毎日家畜の健康観察を入念に行い、異状があったら、直ちに家畜保健衛生所に連絡すること。

☆ 定期報告書の提出はお済みですか？

家きんは6月15日、その他の家畜は4月15日が報告の締め切りです。
まだ、お済みでない方は、お早めに提出をお願いします！

■ 令和2年度の当所の体制をお知らせします

		新体制		前任者	
		(元の所属)		(転出先)	
所長		丸山盛司	畜産安全課	岩田信之	退職
副所長		河合正子		河合正子	
総務担当	主任	田端律子	中央児童相談所	田沼圭子	加須農林振興センター
家畜防疫担当	担当部長	木下明子		木下明子	
	主任	金子純高		武末寛子	内部異動
	技師	守屋由貴	熊谷家畜保健衛生所	金子純高	
	技師	押尾麻貴	新規採用		
病性鑑定担当	担当部長	多勢景人		多勢景人	
	担当課長	平田文吾		原嶋敦司	秩父高原牧場
	担当課長	吉田輝美		平田文吾	
	担当課長	山岸聡美		吉田輝美	
	主任	小池絵理子		山岸聡美	
	主任	石原径佳		小池絵理子	
	主任	春山優唯		石原径佳	
	技師	松本裕治	秩父高原牧場	春山優唯	
	技師	山本栄子		山本栄子	
	技師	小泉舜史郎		小泉舜史郎	
	技師	村田拓馬	幸手保健所	渡部修弘	
技師	渡部修弘				
畜産支援・安全対策担当	担当部長	武末寛子	内部異動	加島恭美	みどり自然課
	主任	深谷祐加子		深谷祐加子	
	主任	森田 梢		森田 梢	

中央家畜保健衛生所 (さいたま市北区别所町 107-1)

開所時間 平日 8:30~17:15

TEL : 048-663-3071 FAX : 048-666-8731

休日、夜間は緊急携帯電話に自動転送されます。(緊急携帯電話:090-2757-1650)